

# 処遇改善加算取得状況

令和5年4月1日現在



社会福祉法人 博寿会

拠 点	事 業	取 得 状 況	
		処 遇 改 善 加 算	
お お す み 苑	介護老人福祉施設	処 遇 改 善 加 算	I
		特 定 処 遇 改 善 加 算	I
		ベースアップ等支援加算	あり
	短期入所生活介護 (予防)	処 遇 改 善 加 算	I
		特 定 処 遇 改 善 加 算	I
		ベースアップ等支援加算	あり
	通所介護	処 遇 改 善 加 算	I
		特 定 処 遇 改 善 加 算	II
		ベースアップ等支援加算	あり
	通所介護(独自)	処 遇 改 善 加 算	I
		特 定 処 遇 改 善 加 算	II
		ベースアップ等支援加算	あり
居宅介護支援事業			
高松みどりの里	認知症対応型共同生活介護 (予防)	処 遇 改 善 加 算	I
		特 定 処 遇 改 善 加 算	II
		ベースアップ等支援加算	あり
	小規模多機能型居宅介護	処 遇 改 善 加 算	I
		特 定 処 遇 改 善 加 算	II
		ベースアップ等支援加算	あり
高松すわの森	地域密着型 介護老人福祉施設入所者生活介護	処 遇 改 善 加 算	I
		特 定 処 遇 改 善 加 算	II
		ベースアップ等支援加算	あり

# 処遇改善計画

～処遇改善に関する具体的な取り組み（賃金以外）～

社会福祉法人 博寿会

	職場環境要件項目	当法人としての取組
資 質 の 向 上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)	資格取得支援制度を導入し、受験料や研修費等の補助、勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。 各種研修受講については、階層別に職員を選抜し、計画的に育成を行っている。
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課の連動	職員教育と連動した人事考課制度を導入しており、キャリアに応じた評価や研修受講に繋げている。
	雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	年次有給休暇取得の推進を積極的に行っている。
労 働 環 境 ・ 処 遇 の 改 善	ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化	介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務負担軽減を行っている。 グループウェアやインカムの活用により、情報共有の円滑化や協力体制の構築を行っている。 また、居宅介護支援事業所ではタブレット端末による記録作成を行うことにより、業務の効率化に取り組んでいる。
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	電動ベッド、リフト浴、電動介護リフトの導入、スライディングボードや車椅子を跳ね上げ式への移行(導入)による職員の腰痛対策等負担軽減を図っている。 また、見守り支援システム(眠りスキャン)、センサー付きベッド等の導入により、巡視の効率化や精神的負担軽減に努めている。

	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実	仕事と子育ての両立を促し、育児休業やシフト上の配慮をおこなっている。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	各事業所で、毎月定期的な情報共有を行うためにミーティングを開催している。また、法人内の情報共有として、全事業所管理者が参加する会議を行っている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	各種事故対応マニュアルや BCP を整備し、責任の所在を明確にしている。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断の実施(対象事業所においてはストレスチェックの実施)、喫煙所を設け敷地内の分煙、職員休憩室の確保を行っている。
その他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	朝礼時に法人理念の唱和をしているほか、玄関ホール、各フロアの入り口等に法人理念を掲示し、共有を図っている。 また、情報公表制度やホームページ等により、法人の取組や理念等の発信を行っている。
	障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮	職員の状況に応じて負担のない業務選択を行うなど、職員が働きやすい職場環境を整えている。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	学生の職場体験や実習の受け入れ、事業所の夏祭り等に地域住民を招待して交流を図っている。
	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換を奨励し、年 2 回の人事考課時や本人の希望を踏まえ業務習得・実施状況により転換を行っている。
	職員の増員による業務負担の軽減	職員採用や業務負担少ないシフト（補助業務）の確立による高齢者（65 歳定年 70 歳までの再雇用制度）または未経験者の採用により、負担軽減に努めている。